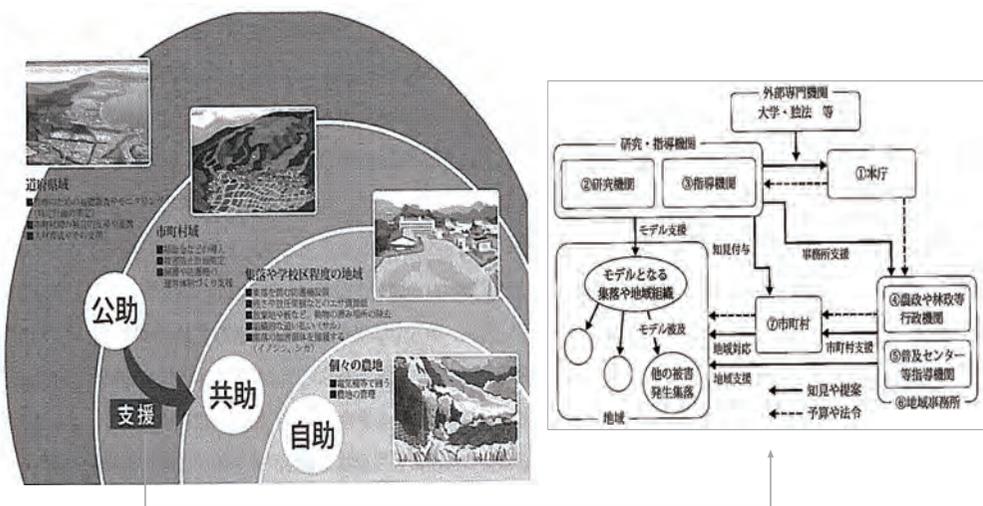


人口減少社会における 対策の体制づくり

～持続可能な体制をどう構築するか～

市川 哲生
株式会社BO-GA

対策における自助、共助、公助

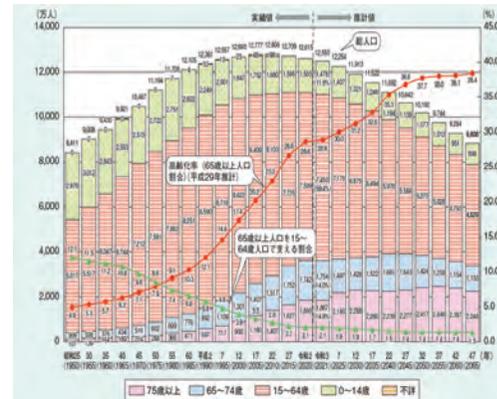


出典：市川 (2022) 『これからの地域社会のための災害対策』（農林統計協会）を一部改変

目次 ～人口減少社会における新たな取組事例～

1. 広島県における「中間支援組織」の設立
2. 長野県安曇野市における「安曇野市ニホンザル追い払い隊」の運用

縮小する人間社会



出典：内閣府IP「令和4年版高齢社会白書（概要版）」
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-22/html/gaiyousi_1_1.html

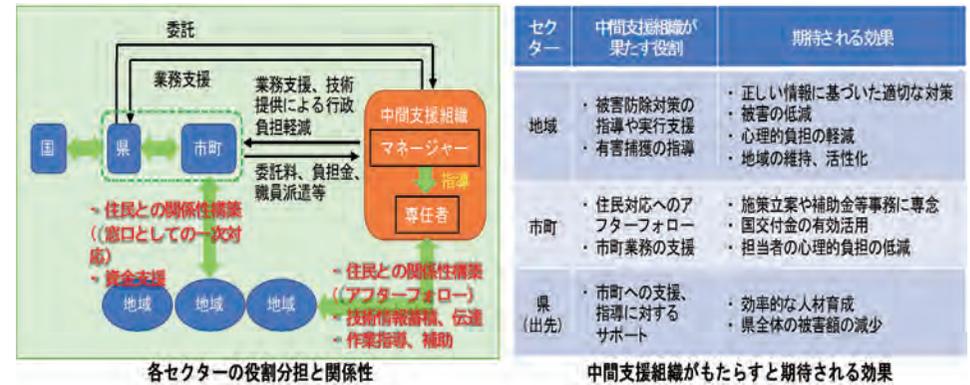


広島県尾道市のぶどう畑

人口減少社会における新たな取組事例



人口減少社会における新たな取組事例



中間支援組織の概要

項目	内容	特記事項
名称	一般社団法人 広島県鳥獣対策等地域支援機構 (通称 tegos)	令和5年9月設立
スタッフ構成	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事：1名 マネージャー：(創業当初) 1名 スタッフ：市町から推薦を受けた、あるいは同機構で独自採用。スタッフは、担当市町を割り当て、専任。 *当初は組織全体として、数名程度で出発 	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の任務終了後の受け皿、大学における野生動物管理学教育(リカレント教育含む)の就職受け皿、ポスドクの受け皿としても機能を期待
活動資金	<ul style="list-style-type: none"> 広島県からの業務委託 市町からの負担金または業務委託 自主事業 	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り多くの自治体からの負担金を集約することで、リソースの効率配分実現を目指す
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害対策における現地活動支援(柵設置の現地指導、放任果樹の撤去(受託)、有害捕獲支援) (近い将来) 中山間地における地域活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティング機能は、BO-GAをはじめ外部機関との協業関係により実現

中間支援組織における試験的な活動の様子



作戦会議



演習を兼ねて柵の設置

「安曇野市ニホンザル追い払い隊」の運用

■ 追い払い隊とは？

- 鳥獣被害対策実施隊を改組

鳥獣被害対策実施隊

加害獣捕獲
(猟友会メンバー)

追い払い隊
(新たに市民から募集)

実施隊員(追い払い隊員)は、市町村長が任命するもので、
非常勤公務員に位置づけられる

安曇野市ニホンザル追い払い隊結成

令和5年8月8日結成

結成当初 63名 現在 91名



追い払い隊のルール

■ 服装

- 原則として長袖、長ズボン
- 安曇野市より貸与される**ビブスと証明書**

■ 活動中に使ってはいけないもの

- ロケット花火、エアガン、パチンコなどの飛び道具
- 爆竹などの火を使うもの
- 石(投げる)

■ 携帯できるもの

- クマ鈴
- 自身の安全を守る棒(傘など)や音が鳴る道具(鍋など)



追い払い隊の活動

結成当初の追い払い活動

- 最初は活動内容の確認のため、午後2時間
1班(7人程度)で1群れ(有明群)を対象に追い払い

徐々に対象にする群れ数を増加、GPS受信機の導入

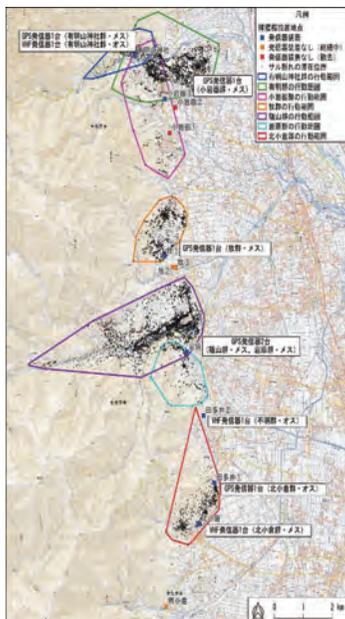
現在の追い払い活動

- 午前2時間、2班(1班2~3人)がそれぞれ別地区を対象に見回り、追い払い
- 午後の活動前に調査班(1人)がサル群れの位置を特定
- 午後2時間、2班(1班2~3人)がそれぞれ別群れを対象に追い払い

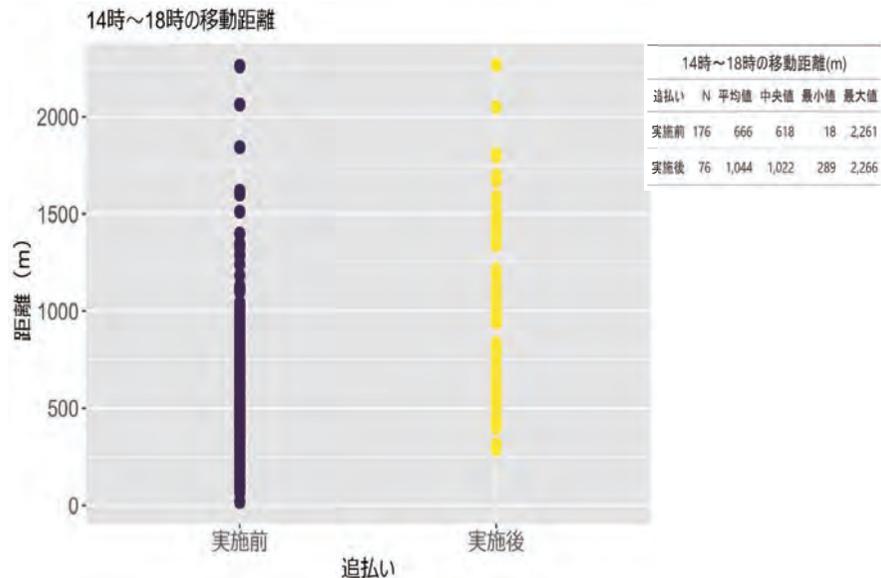
追い払い対象の群れ

■ 追い払い対象

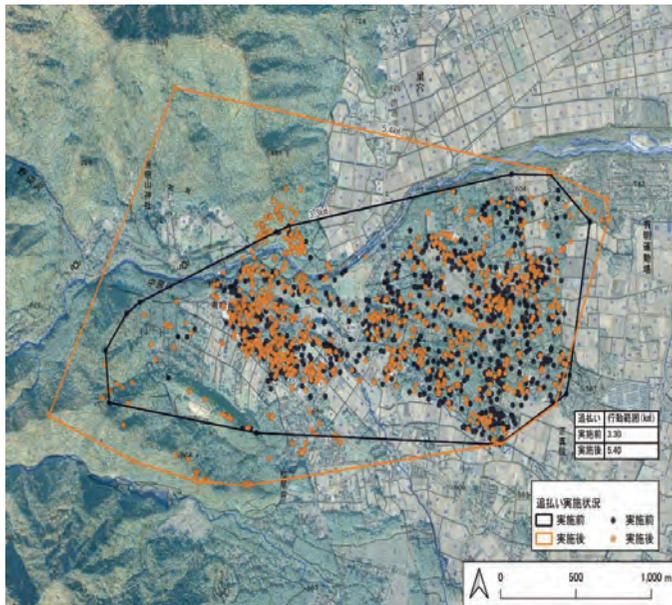
- 現在、里への出没が確認されている10群れ
- 7群れにGPS発信器を装着済み(残りも、順次装着予定)



追い払い開始から2ヶ月の成果



追い払い開始から2ヶ月の成果



成果と課題

事例	成果と課題
広島県における「中間支援組織」	<ul style="list-style-type: none"> • 複数の市町が令和6年度から参画 • 行政機関における主体性の維持と向上
長野県安曇野市における「安曇野市ニホンザル追い払い隊」の運用	<ul style="list-style-type: none"> • 隊員の意識向上、サル群れの忌避行動の向上 • 隊員と非隊員(いずれも安曇野市民)の意識差の拡大がもたらす地域の亀裂